

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プールの新燃料の保管に係る東京電力(株)との面談について

2. 日時：平成26年3月5日(水) 10:15～10:35

3. 場所：原子力規制庁3階打合せスペース

4. 出席者：

原子力規制庁原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

足立統括原子力保安検査官、澁谷統括原子力施設検査官、小林原子力安全専門職、三井安全審査官

東京電力株式会社 原子燃料サイクル部輸送技術グループ担当 他3名

5. 要旨：

・東京電力株式会社より、以下の説明があった。

－福島第一原子力発電所の燃料貯蔵状況。

－新燃料については、第5・6号機の使用済燃料プール及び新燃料貯蔵庫にも保管容量があることから、これまでの面談(本年1月8日(水)及び2月5日(水))において説明した4号機使用済燃料プールに貯蔵中の新燃料は、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備での保管から、5/6号機の使用済燃料プール等での保管への変更も含め再度検討していること。

－保管方法の変更が決定した段階で、福島第一原子力発電所特定原子力施設の実施計画の変更認可申請を行う予定であること。

6. その他：

・東京電力からの配布資料

「福島第一原子力発電所の燃料貯蔵状況について(平成26年3月5日)」

「福島第一原子力発電所特定原子力施設の実施計画」(抜粋)

以上